

2024年度 外部評価委員会

2025年 1月21日（火）
京都大学 経営管理大学院
院長/教授 澤邊 紀生

<https://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/>

目次

1

経営管理大学院のミッション・ ビジョン・戦略テーマ

- (1) 京都大学経営管理大学院紹介
- (2) ミッション・ビジョン・戦略テーマ
- (3) KPI

2

経営管理大学院の 直近の状況

- (1) 財務状況
- (2) 教育
- (3) 研究
- (4) 国際化
- (5) 産学連携
- (6) 同窓会

経営管理大学院の ミッション・ビジョン・ 戦略テーマ

01

京都大学経営管理大学院

Graduate School of Management, Kyoto University



2006年 設立

高度経営専門職人材を育成するための専門職学位課程を擁する大学院として、2006年4月に開設



教員数 154名

うち、コアファカルティ42名。国際教員12名(6名)、女性教員20名(9名)

*2025年1月時点。()はコアファカルティの人数



学生数

MBA 100名/年 後期博士課程 7名/年



留学生
45%



国内学生
55%

多様性のある学習
環境の実現



少人数制

常勤教員1人に対しておよそ5人の少人数で、きめ細やかなサポートを実現



国際交流：20カ国に39校の提携校

戦略的な国際パートナーシップの構築を推進



産学連携

17の寄附講座の開設などを通じて、最先端の教育・研究活動を推進すると共に、外部資金を獲得



国際認証

EQUIS認証を2023年より取得



ミッション・ビジョン・戦略テーマ

ミッション

本大学院は、先端的なマネジメント研究と高度に専門的な実務との架け橋となる教育体系を開発し、幅広い分野で指導的役割を果たす個性ある人材を育成するとともに、研究の自由と自主を基礎に高い倫理性を備えたマネジメント研究により、地球社会の多様かつ調和の取れた発展に貢献する。

ビジョン

先端的研究と専門的な実務教育において、アジアトップクラスのユニークなビジネススクールとなることを目指す。

バリュー

- ・自由・独立の精神と批判的討議を重んずる京都大学の伝統を継承し、産官学連携による先端的研究のするとともに、高度な専門性を備えた実務教育を開発する。
- ・多様な人材の受入れと開発された教育により、様々な分野で活躍するグローバル人材を輩出する。
- ・世界に開かれた大学として、個性ある研究・教育の提供と社会への貢献を果たす。

戦略の3つの柱

1. 国際化 Internationalization
2. 産学連携 Collaboration between industry, government, and academia
3. 文理融合 Interdisciplinary research and education



経営管理大学院の 直近の状況

02

教育 :MBA

MBA/専門職学位課程 経営管理教育部経営管理専攻

- ・理論と実務をつなぐ実践的な教育 / 段階的履修を可能にするカリキュラム体系
- ・経営学の理論的思考を身につけ、企業、官公庁、NPOなどの実課題の解決を目指す。働きながらあるいは休職して通う社会人、退職し次のキャリアを目指す社会人、様々なバックグラウンドを持つ留学生など、多様な人材が学んでいる。

MBAの特色

- ・フルタイム
- ・**段階的履修**： 構成科学的な理論に基づき、主に1年生前期に基礎科目、1年生後期から2年生前期に専門科目、そして2年生前期からは実務科目と発展科目という体系的な履修を実現する科目構成となっている。
- ・**スーパーバイザーの設置**： 多種多様なバックグラウンドを持つ人材を受入、アチーブメントを実現するため、学生一人一人にスーパーバイザーを設置。履修指導や学修全般に関するサポートを行う。
- ・**ワークショップによる少人数指導**： 教育プログラム別のワークショップで専門に特化した内容について少人数で徹底的に研究・実践することで、ビジネスの本質への理解を深める狙い。
- ・**別短縮制度 (+MBA)**： 京都大学大学院在学中の者が当該大学院修了後に本大学院への入学を希望している場合、当該大学院在籍中に本教育部の科目を履修し、付与された単位を本教育部入学後に既修得単位として認定し、本教育部を1年で修了が可能 (ex.医学研究科)
- ・**ポイント制**： セミナー等への参加のインセンティブ。修了要件は20P。
(コーネルプログラムは該当しない)

教育 :Ph.D.

Ph.D./博士後期課程 (経営科学専攻)

- ・修士あるいは専門職学位を取得した後、企業等で高度な実務経験を積み、その経験を通して経営に関する問題意識を持った人が対象
- ・論文完成までの研究を通して培った洞察力等を発揮し広く活躍するグローバルビジネスリーダーを育成

Ph.D./博士後期課程 の特色

- ・ **3つの領域**：3つの研究領域（実践ファイナンス領域/サービス・イノベーション&デザイン領域/プロジェクトマネジメント領域）の1つにおいて専門性を高め、かつ実務に役立つ総合性を身につけるための指導を受ける
- ・ 研究指導チーム及び専門領域指導チームによる複数の教員での研究指導
- ・ 3年以上在学し、計24単位以上を修得し、博士論文審査に合格することをもって、博士（経営科学）（Doctor of Philosophy in Management Science）の学位が授与される



MBAプログラムの詳細

2025年度からプログラム再編により、より進化した学びの提供を目指す



日本語プログラム

>>ビジネスリーダーシップ領域 (プログラム→領域へ)

強いリーダーシップの確立と戦略的優位性の実現できる理論と実践を融合できるマネジメント人材を育成

>>サービス・観光・アート領域

サービスやホスピタリティ、観光にかかわる分野における経営能力を備えた人材/人文社会学的観点から文化・デザイン・アートを理解し新しい価値創造ができる人材の育成

>>プロジェクト・オペレーションズマネジメント領域

大規模プロジェクト/新規技術開発/情報システム開発等において、国際的な感覚と多様なマネジメント能力を持った人材の育成

>>ファイナンス・会計領域

ファイナンスと会計の両方に強い公認会計士、国際的なファンド・マネージャー、アナリスト、会計・財務のエキスパート等の育成

英語プログラム

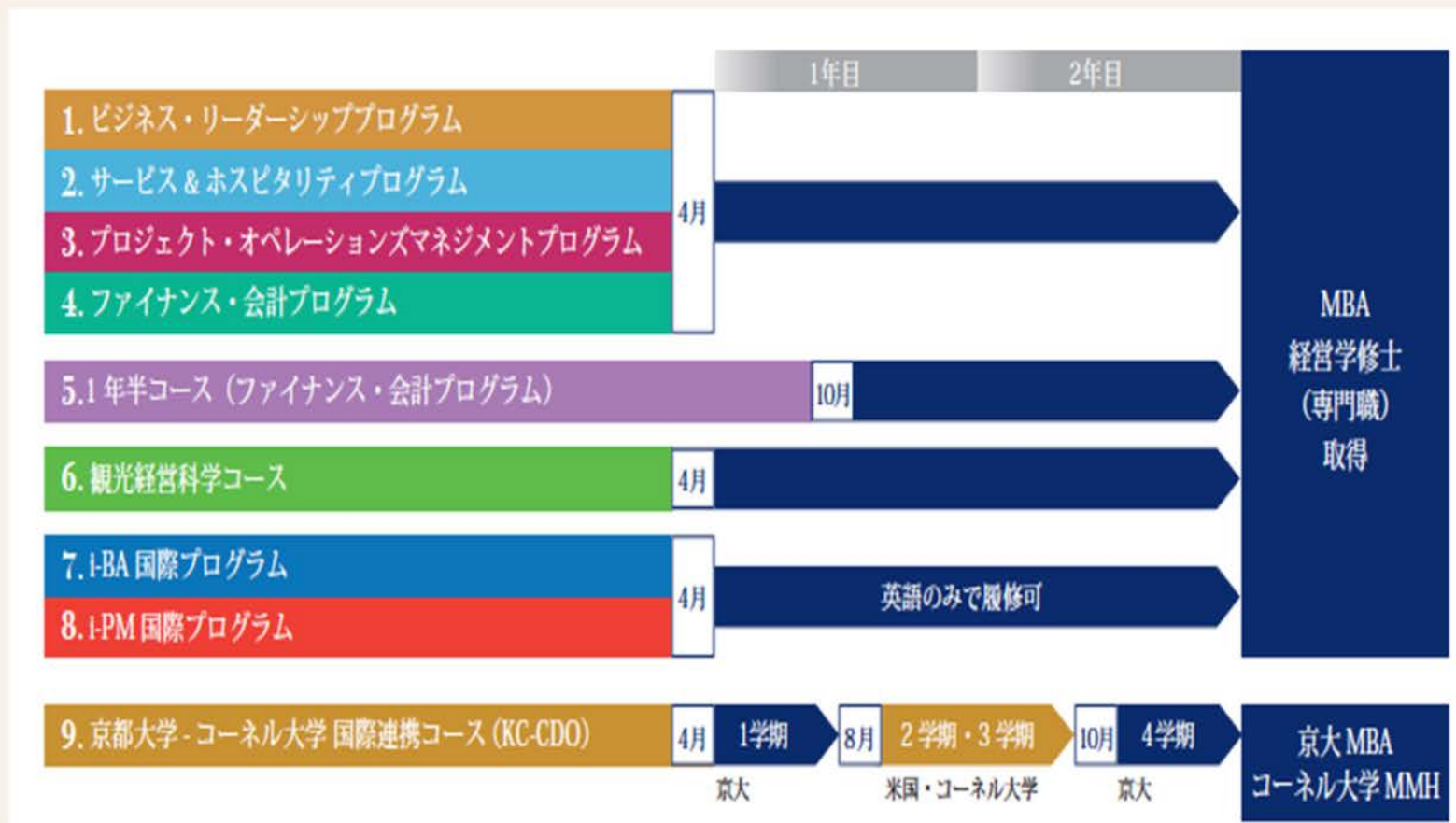
>>International MBA (i-MBA)

英語のみでMBAが取得可能な、世界で活躍するビジネスリーダーを目指す学生向けのプログラム。

>>京都大学・コーネル大学国際連携コース

英語プログラムのうち、世界トップクラスである米国のコーネル大学と京都大学で1年間ずつ学び、経営管理とホスピタリティを同時に学ぶことで学国際的な高度人材の育成を目指す、両方の大学から修士号を授与されるコース。

参考：現状のプログラム



GSMの強み

産学連携を土台とした多様な実務科目、ポイント制対象のセミナーやイベントを数多く実施（全セミナー数は年間100件程度）

地域活性とクリーンエネルギーの融合



岡山大学研究推進センター

後期間講授業の2コマを公開！

グリーン・アントレプレナーシップ

公開セミナー



株式会社町おこしエネルギー
 代表取締役市長兼社長
 (株式会社神戸労働 1 期卒業生) 町田 昭二

2024年

11月1日 金

10:30-14:45

参加費無料

場所：国際科学インベンション5F
シンポジウムホール（予定）

※本セミナーは、岡山大学研究推進センターの協賛で開催いたします。会場は、岡山大学研究推進センターの協賛で開催いたします。会場は、岡山大学研究推進センターの協賛で開催いたします。

申込みのしおり

1部 10:30-12:00 町田 昭二氏講演
2部 13:15-14:45 質疑応答

※本セミナーは、岡山大学研究推進センターの協賛で開催いたします。会場は、岡山大学研究推進センターの協賛で開催いたします。会場は、岡山大学研究推進センターの協賛で開催いたします。

京都大学コミュニケーションデザインと
DE&I コンソーシアム

アート × 投資家 × DE&I クロスオーバーミーティング

投資家からみたDE&I

2024.11.05 (火) 13:15～14:45

会場：京都大学 本部構内 総合研究2号館
3階 ケーススタディ演習室

対面開催



表千家、華道家元池坊のお家元や老舗経営者らを講師に迎え
京都らしさを取り入れた授業を英語で開講

Graduate School of Management
Integrated Industry Development Institute



2024 FALL SEMESTER

RESILIENT HOSPITALITY MANAGEMENT

PROF. YOSHINOBU HARA
PROF. JENEO HENOKO

16:30 - 18:15
Wednesday
November 13, 2024

Special Speakers



Ritsuka NAGATA
Vice President & Ambassador



Daisuke Matsumoto
Deputy Vice President



Masao HOSOGI
Deputy Vice President



Masahiko HATA
President



Soei SEN
Professor (The Tokyo Institute of Technology)



Akemi NISHIMURA
Assistant Academic Supervisor

About our Course

This course focuses on sustainable and resilient management of society and organizations, and businesses based on Japanese traditions, philosophy and ethics. The course will consist of lectures, practical exercises, discussions, student presentations and field trips. Students will have the opportunity to experience Zen Exercises, Ikebana, etc. This course is also for those who wish to learn and experience authentic Kyoto business culture.

Continue

Enko Nishimura
nishimura.enko@gsbm.hokai-u.ac.jp

More information >>>



研究活動

科学研究費助成事業（科研費）の積極的な獲得、産学共同研究

2024年度 科研費（うち分担者分） 46（23）件

（内訳）

基盤A	11（9）件	若手研究B	7件
基盤B	14（10）件	挑戦的研究	1件
基盤C	10（3）件	特別研究員奨励費	1件
国際B	1（1）件	調査研究費	1件
		合計	46（23）件

2024年度 産学共同研究 4件

例：

「マーケティングおよびブランディングに向けた文化創造の実践と検証」山内 裕 教授

多彩な研究活動

国際TOPジャーナルへの掲載



地域との共同プロジェクト



産学共同研究プロジェクト



経営研究センター



経営研究センター長
若林 直樹 教授

ミッション

1. ビジネス問題に関わる産官学連携や文理融合の共同研究の推進
2. 現代の経済や社会の課題解決に資するビジネスのモデルや マネジメントの研究
3. 独自の社会人リカレント教育プログラムの研究開発
4. 地域創生に貢献するための調査研究や事業開発
5. 経営管理大学院の研究成果の社会への発信と還元
6. ビジネスの研究教育基盤についての研究と独自資源の開発

活動例

- ビジネスフロンティアセミナーを主催



産業界より講師を招いて、
年に2～3回開催

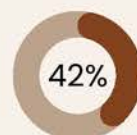
- 経営管理大学院の研究成果をHP等で公開

国際化

戦略的な国際パートナーシップの構築



世界20カ国、40校と国際交流協定



40校中17校がEQUIS認証を取得



40校中20校がAACSB認証を取得

学生、教員の国際化



国際イベントの開催

海外から研究者や、実務家を招聘し、セミナーイベントやシンポジウムを実施



産学連携

産学連携を基盤として、社会や実務のニーズに応じた新しいプログラム/プロジェクトを展開

寄附講座 18講座



産学共同講座 4講座



寄附講義 4講座



エグゼクティブ・エデュケーション 4プログラム



客員講座



同窓会・キャリアサポート活動

同窓会活動

同窓会イベントやニュースレター等を通じて国内外の同窓会ネットワークの強化

- ・ GSM DAY（春季同窓会ネットワーキングイベント）
- ・ 同窓会総会（秋頃）、ホームカミングデー



2023 GSM DAY



2024 同窓会総会@東京

インターナショナル・キャリアセミナー

主に日本で就職を目指す留学生を対象にキャリアセミナーを開催。

企業からHR、タレントマネジメントの方を招き、キャリアに関する講演や、ネットワーキングを行う

HR managers of Hilton talk in the GSM International Business and Career Seminar



On May 15, 2024, the Center for Research in Business Administration and the GSM alumni networking (GSM) hosted an international business and career seminar for international students. Mr. Yusaku Sakai, Senior Manager in Talent & Leadership Development, and Mr. Akitsugu Taniguchi, Senior Manager in Recruitment, Japan Korea and Micronesia of Hilton, visited us and provided insightful presentation about their business operations, corporate culture, and career opportunities to our international students. The seminar participants from eight countries including China, France, Indonesia, Peru, Taiwan, Thailand, Turkey, and Japan, participated the seminar. Many students were very enthusiastic and active in asking questions around their current business and recruitment opportunities in Japan. Students also appreciated managers of Hilton for their contributions. The event is partially sponsored by the Taniguchi Foundation for career development of international students.

The background features abstract geometric shapes in shades of brown and dark blue, primarily located in the corners and along the right edge. These shapes include triangles and polygons, some with thin white lines, creating a modern, layered effect.

Thank You